

夜久野高原88ヶ所石仏巡り点検ハイク:レポート1

実施日: 令和元年6月6日(木) 参加者: 気綱乃会・放光院護持会7名



6月6日に夜久野高原88ヶ所石仏巡り点検ハイキングを実施しました。この石仏巡りの石仏は、江戸時代の文化13年(1816年)に発願(ほつがん)されました。四国88ヶ所観音札所と同名の観音像と弘法大師座像が並べて建てられています。全長約6kmで約4時間のコースです。

立派な案内パンフレットが備わっていても最近では訪れる人も少なく、維持・管理も滞りがちでした。そこで、気綱乃会と放光院護持会のメンバー7人で、88ヶ所を実際に歩いて、石仏・参道の補修箇所や標識・看板の必要な箇所、ルートの確認等をチェックしながら周りました。一日お遍路さんの名所とするには、まだ先のこととなりますが、全体の整備計画・PRと予算確保については今後、近隣関係者の理解と協力が欠かせませんし、観光協会や文化協会の後押しもお願いすることになると思います。府県を超えて連携しての取組は、その歩みを進めようとしています。

夜久野高原88ヶ所石仏を親しむ日:レポート2

実施日: 令和元年7月20日(土) 参加者: 気綱乃会・放光院護持会10名

第2回目の「石仏に親しむ日」を午前8時から約2時間の予定で実施。この日は、放光院境内の掃除、金比羅神社周辺(石仏3・4・5番に該当する参道)の草刈り、石仏69番傾き修正準備等を行う。休憩の合間にも石仏護持や高原の魅力発信等について話題が飛び交っていた。



実施日: 令和元年8月17日(土) 参加者: 気綱乃会・放光院護持会10名



第3回目は、午前8時から作業開始。この日は、石仏88番に向かう参道約200mの草刈り、内藤塚(石仏6・7・8番)参道と周辺の草刈り、石仏69番の台座を新たに作り直し(型枠にコンクリートを流し込む)の作業。固まれば平らになった台座に設置。

例え少しずつでも、労力と材料を提供しながら整備が進んでいます。神仏や自然を崇める心と、生かされている感謝の念が何かのお役に立てればとの思いを駆り立てるのでしょうか。

